

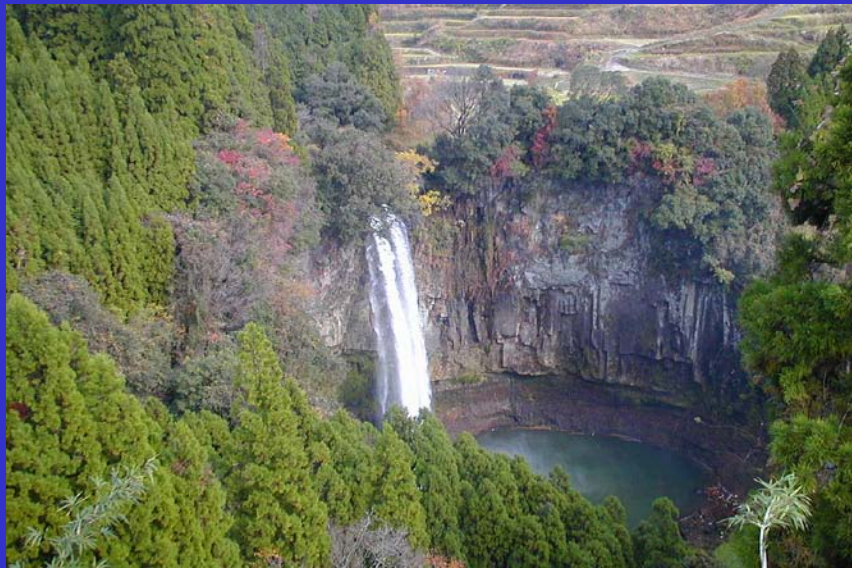
巨大カルデラと滝

# うのこの滝



溶結凝灰岩にかかる滝、宮崎県五ヶ瀬町

# 五老ヶ滝



溶結凝灰岩にかかる滝、熊本県山都町

# 五老ヶ滝



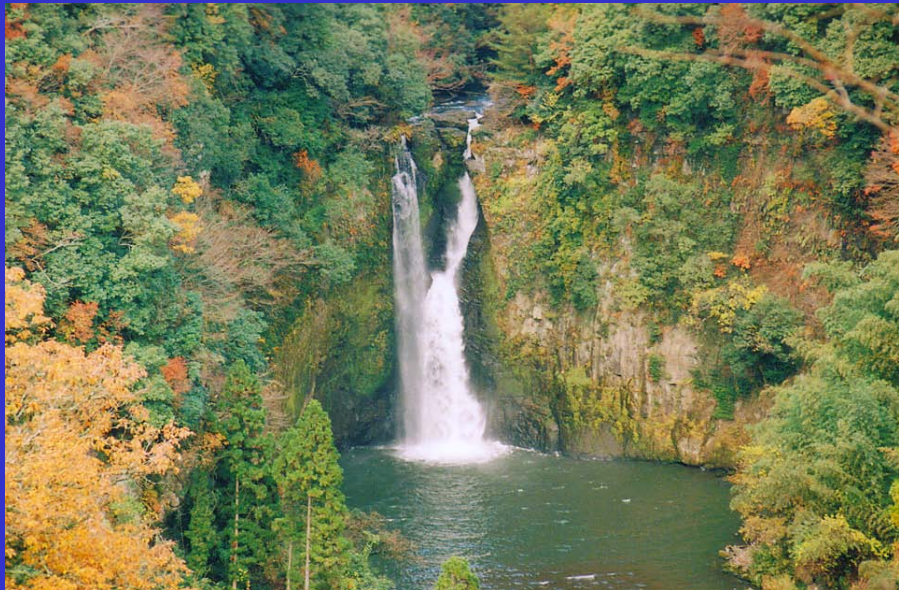
溶結凝灰岩にかかる滝、熊本県山都町

# 竿渡滝



溶結凝灰岩にかかる滝、熊本県山都町(旧蘇陽町)

# 聖滝



溶結凝灰岩にかかる滝、熊本県山都町(旧矢部町)

# 原尻の滝



溶結凝灰岩にかかる滝、大分県豊後大野市

# 真名井の滝



溶結凝灰岩にかかる滝、宮崎県高千穂町



# 阿蘇カルデラ周囲の柱状節理の滝



二俣滝、熊本県小国町



うげの滝、宮崎県五ヶ瀬町



福良滝、熊本県山都町



七滝、熊本県御船町

# 火砕流のイメージ

当日はインターネットで探した画像を提示しましたが、  
著作権の関係で配布できません

雲仙火砕流

(島原市HPより)

当日はインターネットで探した画像を提示しましたが、  
著作権の関係で配布できません

国際貿易センタービル倒壊による黒煙

当日はインターネットで探した画像を提示しましたが、  
著作権の関係で配布できません

雲仙火砕流堆積物

(遠藤ら、日本大学HPより)

# 阿蘇カルデラ

当日は下記書物に掲載された図を提示しましたが、著作権の関係で配布できません

阿蘇カルデラの外輪山が皿を伏せたような形をしていることをしめす鳥瞰図の画像です。

# 阿蘇カルデラ巨大火砕流堆積物の分布域

当日は書物に掲載された  
図を提示しましたが、著  
作権の関係で配布できま  
せん

ASO4(4回目の巨大火  
砕流噴火、9万年前)の  
火砕流堆積物の分布域  
を示す九州の地図で、中  
九州一円に広がっている  
ことを示した図。  
小野(1984)による。

# 火砕流堆積物の溶結と浸食

当日は下記書物に掲載された図2. 2. 8を提示しましたが、著作権の関係で配布できません

図2. 2. 8 Aso-4火砕流の台地上の非溶結部と谷埋めの溶結部の関係を示す模式図(中村ほか、1987) 谷を埋積した厚い火砕流は溶結し、圧密沈下するために、そのあとの谷は火砕流以前の谷と同じ位置に形成される。また、谷壁に露出する強溶結部により河谷は固定される、

# 火砕流堆積物にかかる大型の滝の特徴

- 滝の上流部は比較的平坦(しばしば田園が広がる)
- 滝の上流部は滑床で、しばしば甌穴が発達する
- 柱状節理が発達する断崖にかかる
- 直瀑が多い
- しばしば滝の下部が上流部にえぐれ、裏見の滝となる
- 滝崖は半円形(蒲鉾を立てたような形)
- 川幅に比べて、極端に広く円形の滝壺を持つ
- 滝の下流部には両岸が切り立った柱状節理の断崖を有する溪谷が出現する
- 懸谷型の滝を多く伴う
- 巨大カルデラ外輪山の周辺部に位置する